

高知県感染症発生動向調査（週報）

2013年 第4週 （1月21日～1月27日）

★ お知らせ

インフルエンザに注意！

- ◆ 須崎福祉保健所管内「警報値」超え！
- ◆ 県全体定点当たり引き続き「注意報値」超え！
- ◆ 感染力は大変強く、集団生活の場で注意
- ◆ インフルエンザウイルス A 型、B 型を検出
- ◆ 予防法は手洗い、うがい、咳エチケット

咳エチケット

- ★ 咳やくしゃみなどの呼吸器症状がある方は、必ずマスクを着用しましょう。
- ★ 咳やくしゃみをするときは、ハンカチやティッシュで口や鼻を押さえ、ウイルスの飛散を防ぎましょう。
- ★ 使用したティッシュなどは、ゴミ箱に捨てましょう。
- ★ 咳やくしゃみをした後は、石鹸を使用して、よく手を洗いましょう。

○感染性胃腸炎に注意して！

- ◆ 県全体では 51 週をピークに減少傾向となっておりますが、注意報値を超えています。
- ◆ 感染力は大変強く、学校や社会福祉施設など集団生活の場では特に注意してください。
- ◆ 外出後の手洗いやうがい、食事前やトイレの後の手洗いの励行をお願いします。
- ◆ 消毒には、次亜塩素酸ナトリウムを使用するか、85℃以上で 1 分以上の加熱が必要です。

高知県ノロウイルス対策マニュアル (URL <http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/norovirus.html>)

★ 県内での感染症発生状況

定点把握感染症（上位疾患） ↑：急増 ↗：増加 →：横ばい ↘：減少 ↓：急減

疾病名	推移	定点当たり報告数	県内の傾向
インフルエンザ	↗	20.54	全ての保健所で増加し、全体で注意報値を超している。須崎で警報値、その他の保健所では注意報値を超している。
感染性胃腸炎	→	12.63	中央東、高知市、中央西、幡多で増加し、県全体では注意報値を、高知市、中央西でも注意報値を超している。
RS ウイルス感染症	↗	2.07	幡多、須崎、中央西、中央東、高知市で増加している。
水痘	↗	1.70	須崎、幡多、高知市で増加し、須崎では注意報値を超している。
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	↗	0.70	中央西、須崎、幡多で増加した。

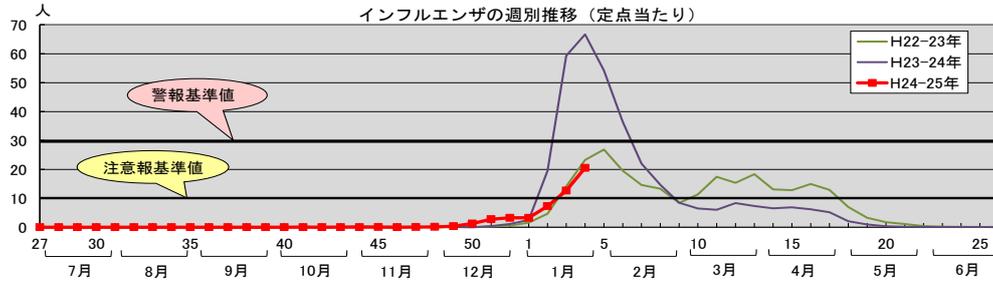
★ 地域別感染症発生状況



★ 気をつけて！

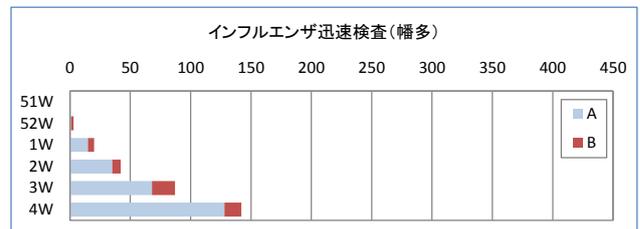
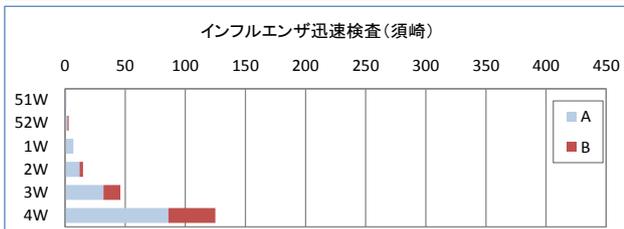
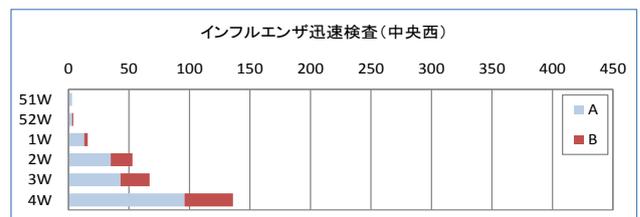
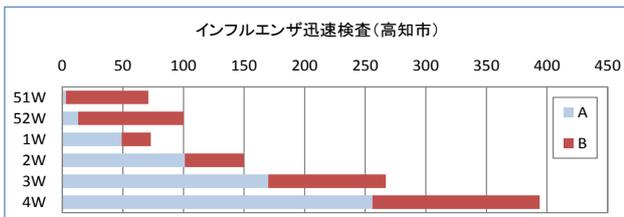
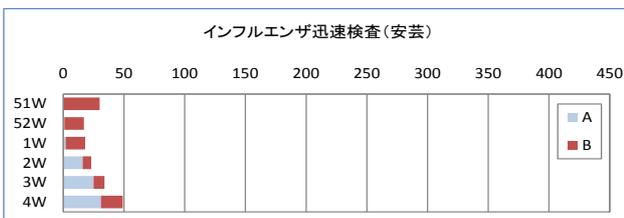
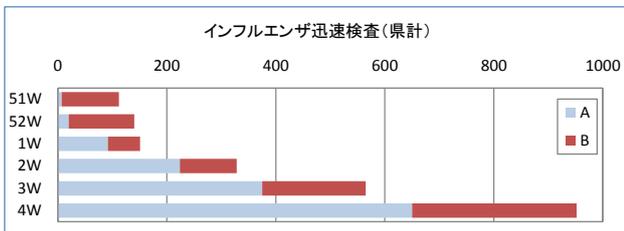
○インフルエンザ：20.54（注意報値：10.00 警報値：30.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり 20.54（前週：12.67）と 10 週連続増加し、引き続き注意報値を超過しました。須崎（31.50）中央西（27.20）高知市（25.63）幡多（17.75）安芸（13.25）中央東（10.82）全ての保健所で増加し、須崎では警報値を、その他の保健所では注意報値を超過しています。定点医療機関からの報告ではインフルエンザウイルス A 型の割合が B 型の倍以上になっていますが、学校欠席者情報収集システムでは、インフルエンザウイルス A 型と B 型の割合がほぼ同等となっているため両方に感染する可能性が考えられるので注意し、引き続き手洗い、うがい、咳エチケットに心がけてください。



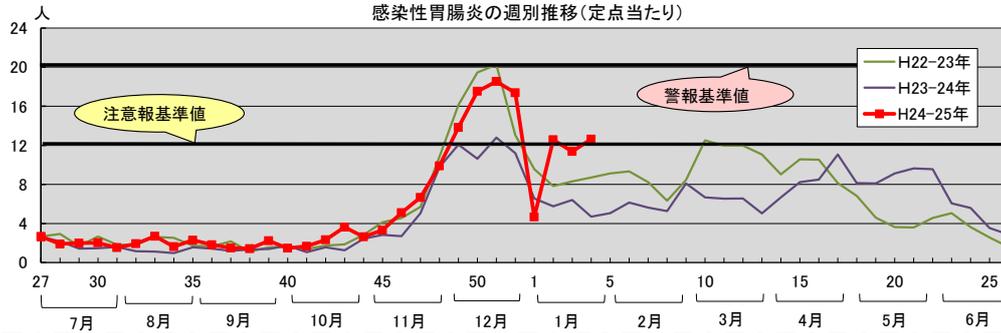
インフルエンザ迅速検査結果

報告週	安芸			中央東			高知市			中央西			須崎			幡多			合計		
	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B	検査	A	B
51W	84		30	35		7	277	3	68	19	3	1	16	1	1	17	1	2	448	7	105
52W	50	1	16	66		13	308	13	87	38	3	1	34	2	1	14	1	2	510	20	120
1W	55	2	16	46	6	11	232	49	24	60	13	3	25	7		52	15	5	470	92	59
2W	66	16	7	124	25	20	404	101	49	104	35	18	45	12	3	129	35	7	872	224	104
3W	87	25	9	136	37	27	559	170	97	144	43	24	98	32	14	249	68	19	1273	375	190
4W	74	31	18	240	53	53	775	256	138	249	96	40	232	86	39	410	128	14	1980	650	302



○感染性胃腸炎：12.63（注意報値：12.00 警報値：20.00）

定点医療機関からの報告では定点当たり12.63（前週：11.37）と増加し、注意報値を超えました。高知市（18.00）中央西（14.33）幡多（11.00）中央東（9.00）で増加し高知市、中央西では注意報値を超えています。感染力が強く今後も施設等での集団発生の危険性が考えられるので注意してください。予防方法の基本は、手洗いです。特に、排便後、調理や食事の前には入念に手洗いをしましょう。



★ 病原体検出情報

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
3	インフルエンザ	1	男	須崎	Influenza virus A H3 NT
3	感染性胃腸炎	2	女	高知市	Norovirus GII NT
3	感染性胃腸炎	4	男	須崎	Norovirus GII NT
3	感染性胃腸炎	7	女	須崎	Norovirus GII NT
3	感染性胃腸炎	1	女	須崎	Norovirus GII NT
3	マイコプラズマ	1	男	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
3	マイコプラズマ	10	女	高知市	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
3	マイコプラズマ	4	女	中央東	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
3	百日咳	5	男	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
3	マイコプラズマ肺炎	11	女	須崎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

前週以前に搬入

受付週	臨床診断名	年齢	性別	保健所	ウイルス、細菌の検出状況
1	咽頭炎 喘息	3	女	中央西	Rhinovirus
2	-	1	男	高知市	Rotavirus group A G9

★ 全数把握感染症

類型	疾病名	件数	累計	内容	保健所
2類	結核	1	8	80歳代(女)	高知市

★ 定点医療機関からのホット情報

保健所	医療機関	情報
中央東	高知大学医学部付属病院 小児科	ロタウイルス腸炎 2例 (1、3歳女)
	野市中央病院小児科	インフルエンザ A型 5例 (1,14歳男、13×2、15歳女：ワクチン未接種) B型 12例 (6、8、9、15歳女、8、11、12歳男：ワクチン未接種) 9、11歳女、9、12×2歳男：ワクチン済み
	早明浦病院小児科	ノロウイルス感染性胃腸炎、RSウイルス感染症保育園で流行中 マイコプラズマ肺炎 1例 (8歳女：LAMP法陽性)
	あけぼの小児科クリニック	インフルエンザ A型 10例、B型 9例 マイコプラズマ肺炎 1例 (4歳女)
	いちはら内科小児科	インフルエンザ A型 9例 (男：5女：4)、B型 13例(男：8女：5)
高知市	けら小児科・アレルギー科	アデノウイルス扁桃炎 5例 (0歳女、1歳女 3例、1歳男) アデノウイルス扁桃炎託児所で流行中
	福井小児科・内科・循環器科	インフルエンザ B型+ノロウイルス感染症 1例 (3歳女)
中央西	くばたこどもクリニック	インフルエンザ B型 1例 (6歳女：ワクチン済み、須崎市) 感染性胃腸炎 1例 (2歳男：須崎市)、水痘 2例 (3歳男、4歳女：須崎市)
	日高クリニック	带状疱疹 1例 (12歳男)、ヘルペス性歯肉口内炎 3例 (5歳男女、8歳男)
須崎	もりはた小児科	带状疱疹 1例 (6歳女)、マイコプラズマ肺炎 1例 (11歳男) インフルエンザ A型 26例、B型 30例、A,B型 1例

★ 全国情報

第1週（12/31～1/6）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核84例

3類感染症：細菌性赤痢2例、腸管出血性大腸菌感染症7例、腸チフス2例

4類感染症：E型肝炎1例、つつが虫病2例、デング熱1例、マラリア1例、レジオネラ症12例

5類感染症：アメーバ赤痢5例、クロイツフェルト・ヤコブ病1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群5例、急性脳炎1例、ジアルジア症1例、梅毒4例、破傷風3例、風しん14例、麻しん1例

報告遅れ：パラチフス1例、E型肝炎2例、チクングニア熱1例、デング熱1例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例

第2週（1/7～1/13）

1類感染症：報告なし

2類感染症：結核309例

3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症8例、腸チフス2例、パラチフス2例

4類感染症：E型肝炎2例、A型肝炎1例、つつが虫病10例、デング熱3例、日本紅斑熱1例、レジオネラ症11例

5類感染症：アメーバ赤痢11例、ウイルス性肝炎3例、急性脳炎6例、クロイツフェルト・ヤコブ病2例、劇症型溶血性レンサ球菌感染症4例、後天性免疫不全症候群16例、先天性風しん症候群1例、梅毒8例、バンコマイシン耐性腸球菌感染症3例、風しん59例、麻しん2例

◆インフルエンザ

インフルエンザ（Influenza）は、インフルエンザウイルスを病原体とする急性の呼吸器感染症で、毎年世界中で流行がみられている。典型的な発症例では1～4日間の潜伏期間を経て、突然に発熱（38℃以上の高熱）、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛・関節痛などが出現し、鼻水・咳などの呼吸器症状がこれに続く。通常は1週間前後の経過で軽快するが、いわゆる「かぜ」と比べて全身症状が強いのが特徴である。主な感染経路はくしゃみ、咳、会話等で口から発する飛沫による飛沫感染であり、他に接触感染もあるといわれている。

インフルエンザを予防する手段としては、まずはワクチンの接種があげられる。また、感染対策としては、飛沫感染対策としての咳エチケット、接触感染対策としての手洗い等の手指衛生が重要である。インフルエンザでは、たとえ感染者であっても、全く症状のない不顕性感染例や、感冒様症状のみでインフルエンザウイルスに感染していることを本人も周囲も気が付かない軽症例も少なくないため、特にヒト・ヒト間の距離が短く、濃厚な接触機会の多い学校、幼稚園、保育園等の小児の集団生活施設においては可能である場合は職員も含めて全員が咳エチケット、手指衛生を実行するべきである。

感染症発生動向調査では、全国約5,000カ所（小児科定点約3,000、内科定点約2,000）のインフルエンザ定点からの報告に基づいてインフルエンザの発生動向を分析している。インフルエンザの定点当たり報告数は、2012年第43週以降増加が続いている。2013年第2週の定点当たり報告数は12.07（報告数59,194）となり、前週（定点当たり報告数3.91）よりも大幅に増加した。

都道府県別では群馬県（27.71）、茨城県（25.88）、千葉県（22.52）、栃木県（21.80）、福島県（20.74）、埼玉県（20.44）、佐賀県（19.97）、福岡県（16.71）の順となっており、全都道府県で前週の報告数よりも増加がみられた。

定点医療機関からの報告をもとに、定点以外を含む全国の医療機関をこの1週間に受診した患者数を推計すると80万人（95%信頼区間：75万人～86万人）となり、20代、30代がそれぞれ約12万人（15.0%）、40代約11万人（13.8%）、0～4歳、5～9歳がそれぞれ約8万人（10.0%）の順であり、20代以上の成人層が65.0%と多くを占めている。また、2012年第36週以降これまでの累積の受診患者数は164万人（95%信頼区間：157万人～171万人）であった。

全国約500カ所の基幹定点からのインフルエンザによる入院患者の報告数をみると、2012年第36週以降これまでの累積報告数は1,306人であり、第2週は621人と前週の報告数（220人）を大きく上回っている。1,306人の年齢群別内訳は、80歳以上407人（31.2%）、0～4歳243人（18.6%）、70代233人（17.8%）、60代132人（10.1%）、5～9歳103人（7.9%）の順であり、高齢者と年少児の割合が高い。

2012年第36週～2013年第2週に国内では519検体のインフルエンザウイルスの検出が報告されており、AH1pdm09が25件（4.8%）、AH3亜型（A香港型）451件（86.9%）、B型43件（8.3%）とこれまでのところAH3亜型が大半を占めている。

インフルエンザの患者数、入院患者数は第2週に入って急増してきており、関東地方のみならず全国的にも本格的な流行に差しかかりつつあるものと推定される。今後ともインフルエンザの発生動向には注意深い観察が必要である。

.....

高知県感染症情報(58定点医療機関)

第4週 平成25年1月21日(月)～平成25年1月27日(日)

高知県衛生研究所

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(3週)	高知県(4週末累計)		全国(3週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/12/31～H25/1/27	H24/12/31～H25/1/20		
インフルエンザ	インフルエンザ	53	119	410	136	126	142	986 (20.54)	608 (12.67)	111,475 (22.58)	2,101 (43.77)	189,694 (38.92)		
小児科	咽頭結核熱			1				1 (0.03)	()	711 (0.23)	1 (0.03)	2,387 (0.77)		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			6	11	3	1	21 (0.70)	16 (0.53)	4,762 (1.51)	65 (2.17)	11,163 (3.60)		
	感染性胃腸炎	6	63	198	43	14	55	379 (12.63)	341 (11.37)	22,171 (7.04)	1,237 (41.23)	61,999 (20.00)		
	水痘	2	2	18	4	10	15	51 (1.70)	34 (1.13)	3,539 (1.12)	253 (8.43)	14,610 (4.71)		
	手足口病						4	4 (0.13)	2 (0.07)	603 (0.19)	7 (0.23)	1,498 (0.48)		
	伝染性紅斑		1	2				3 (0.10)	2 (0.07)	152 (0.05)	10 (0.33)	433 (0.14)		
	突発性発疹	1		8	4	2	1	16 (0.53)	10 (0.33)	1,455 (0.46)	44 (1.47)	3,597 (1.16)		
	百日咳			1				1 (0.03)	1 (0.03)	31 (0.01)	4 (0.13)	79 (0.03)		
	ヘルパンギーナ							()	()	61 (0.02)	()	174 (0.06)		
	流行性耳下腺炎			1			1	2 (0.07)	4 (0.13)	730 (0.23)	8 (0.27)	2,383 (0.77)		
眼科	RSウイルス感染症		8	21	3	5	25	62 (2.07)	40 (1.33)	1,663 (0.53)	164 (5.47)	5,590 (1.80)		
	急性出血性結膜炎							()	()	14 (0.02)	()	41 (0.06)		
基幹	流行性角結膜炎							()	()	312 (0.46)	1 (0.33)	1,015 (1.51)		
	細菌性髄膜炎							()	()	6 (0.01)	()	19 (0.04)		
	無菌性髄膜炎							()	()	15 (0.03)	()	33 (0.07)		
	マイコプラズマ肺炎		2	3				5 (0.63)	9 (1.13)	289 (0.62)	20 (2.86)	917 (1.97)		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							()	()	13 (0.03)	()	40 (0.09)		
計	62	195	669	201	160	244	1,531		148,002	3,915	295,672			
(小児科定点当たり人数)	(17.75)	(21.39)	(48.91)	(48.86)	(48.50)	(38.15)	(38.53)			(103.53)				
前週	57	127	519	123	81	159		1,067						
(小児科定点当たり人数)	(18.00)	(14.15)	(38.46)	(32.06)	(28.00)	(24.98)		(27.66)						

注 ()は定点当たり人数。

高知県感染症情報(58定点医療機関) 定点当たり人数

定点名	疾病名	保健所						計	前週	全国(3週)	高知県(4週末累計)		全国(3週末累計)	
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多				H24/12/31～H25/1/27	H24/12/31～H25/1/20		
インフルエンザ	インフルエンザ	13.25	10.82	25.63	27.20	31.50	17.75	20.54	12.67	22.58	43.77	38.92		
小児科	咽頭結核熱			0.09				0.03		0.23	0.03	0.77		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			0.55	3.67	1.50	0.20	0.70	0.53	1.51	2.17	3.60		
	感染性胃腸炎	3.00	9.00	18.00	14.33	7.00	11.00	12.63	11.37	7.04	41.23	20.00		
	水痘	1.00	0.29	1.64	1.33	5.00	3.00	1.70	1.13	1.12	8.43	4.71		
	手足口病						0.80	0.13	0.07	0.19	0.23	0.48		
	伝染性紅斑		0.14	0.18				0.10	0.07	0.05	0.33	0.14		
	突発性発疹	0.50		0.73	1.33	1.00	0.20	0.53	0.33	0.46	1.47	1.16		
	百日咳			0.09				0.03	0.03	0.01	0.13	0.03		
	ヘルパンギーナ									0.02		0.06		
	流行性耳下腺炎			0.09			0.20	0.07	0.13	0.23	0.27	0.77		
眼科	RSウイルス感染症		1.14	1.91	1.00	2.50	5.00	2.07	1.33	0.53	5.47	1.80		
	急性出血性結膜炎									0.02		0.06		
基幹	流行性角結膜炎									0.46	0.33	1.51		
	細菌性髄膜炎									0.01		0.04		
	無菌性髄膜炎									0.03		0.07		
	マイコプラズマ肺炎		2.00	0.60				0.63	1.13	0.62	2.86	1.97		
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0.03		0.09		
計	17.75	21.39	48.91	48.86	48.50	38.15	38.53			103.53				
(小児科定点当たり人数)														
前週	18.00	14.15	38.46	32.06	28.00	24.98		27.66						
(小児科定点当たり人数)														

発行：高知県感染症情報センター（高知県衛生研究所）
〒780-0850 高知市丸ノ内2-4-1（保健衛生総合庁舎2階）
TEL：088-821-4961 FAX：088-825-2869